

## 遊びの中で身体を動かしています

子ども達は遊びを通して**多様な身体の動きを経験**しています。2学期に入り、継続的に楽しんでいる警察ごっここの代表的な場面を例にとり、『36の基本動作』（文部科学省 幼児期運動指針ガイドブック）と照らし合わせてみたいと思います。

3歳児 ばら組

警察署づくりを園庭や保育室で始めた子ども達。ソフト積み木を**運んで積み上げたり**、木の板や砂などを使って建設工事を行ったりしていました。



建設工事では、床に並べた木の板の隙間をコンクリートで埋めることを思い付き、砂場で掘った砂を台車に入れて何往復もしながら運んだり、バケツに入れた水を運んだり・・・少しずつ混ぜ、硬さを調節し、重さの増したコンクリートをシャベルで持ち上げて平らにしています。「これは大変だ～」と言いながらも友だちと頑張る続け、完成した時には満足した表情を浮かべていました。

いろいろな遊びを楽しむ中で**身体を動かす心地よさを感じ**、自然と**様々な動きを総合的に体験**できるようにバランスの良い身体づくりを心掛けていきたいと思っています。

泥棒は  
いないかな？



警察官になりきってパトロール！  
テラスや園庭を**走り回り**、**傾斜を登り**、**トンネルをくぐり**、園内の安全を見守っています。

倒すぞ～！



転がり遊びで使っていた新聞紙のボールを爆弾に見立てた子ども達。敵が逃げ込んだブラックホール（段ボールの仕切りを丸める）に**投げ入れて**、倒していくことを楽しんでいました。いつしか**ボールが入ること自体が面白くなり**、興味をもった子ども達が次々と挑戦を始めていきました。